

第23回 植物病原菌類談話会

私にだってできる

— 新種記載 —

令和6年6月22日(土)

オンライン (Zoom) 開催 10:00 ~ 12:30 終了予定

見逃し動画配信 6月27日(木) 13時 ~ 7月1日(月) 13時

近年、植物病原菌類を含む、菌類の分子系統による活発な研究により、分類学の再検討が活発になっています。私達はこれらの研究成果となるDNA シークエンスデータなどを用いて、簡易的な種の推定もしくは同定も行うことが可能となってきました。一方で、現場で問題となる新たな糸状菌による病害のなかには、Blast 検索で一致するものがなく、新種による病害と考えられるものに出会うことが少なからずあるのではないかと思います。このようなケース、新種とおぼしき病原菌に出会った場合、植物病原菌の分類を専門としている方に、全てを投げるのは正解の一つです。しかし、自分で新種記載する場合、手順はどのようにすればよいのか、専門家をお願いする場合、何を準備しなければならぬのか等、多くの疑問を抱えているのではないのでしょうか。

そこで、今回は3名の講師をお招きして、新種記載に必要な手続、近年重要性を増した分離菌株や新種に必要な標本の作製や寄託法について解説していただき、新種記載について総合的に理解を深めてもらおうための会になればと考えています。

講演内容：

1. 安藤 裕萌 氏 (森林総合研究所)
「植物病原菌類の新種記載に必要な手続き」
2. 山口 薫 氏 (製品評価技術基盤機構)
「新種記載における分離菌株の重要性と微生物保存機関への寄託の意義」
3. 田留 健介 氏 (東京農業大学)
「菌類標本のつくり方・残し方・重要性」

司会進行：本橋 慶一 (東京農業大学)

参加費：一般1,000円・学生500円

参加申し込み・参加費支払い方法：4月中旬から6月18日(火)までに

Web参加登録&参加費のお支払いとなります。

下記URL(右記QRコード)にて手続きをお願いします。

参加登録サイト：

https://service.dynacom.jp/acpartner/meeting/ppsj/mypage/entry.php?k=2024spring3_zpSrqqAP9WqrYmY

要旨集：PDF版(無料)を参加登録サイトから各自ダウンロードして頂きます。著作権上の問題から、要旨集の無断引用・転載・拡散等はお控え下さい。



お問い合わせ：

第23回 植物病原菌類談話会 コーディネーター：本橋 慶一 (東京農業大学)

TEL: 03-5477-5956, E-mail: k3motoha@nodai.ac.jp

同談話会代表幹事：須賀 晴久 (岐阜大学)

TEL: 058-293-3173, E-mail: suga.haruhisa.c2@f.gifu-u.ac.jp

